

令和3年度当初予算のポイント

行 田 市

1 総 括

令和3年度の当初予算は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、市税等の大幅な減収が見込まれる中、徹底的なコスト縮減を図るとともに、「行財政3ヵ年実施計画編成方針」の3つの柱である「住んでみたい」「住んでよかった」「行ってみたい」を推進する重点政策に、財源を優先的に配分しました。

新たに策定した第6次行田市総合振興計画に定める市の将来像である「いにしえと未来を紡ぐ 誇れるまち ゑようだ」の実現を目指し、財政健全化の取り組みを継続しつつ、市民と行政との創意工夫により、活力と希望に満ちたまちを目指していきます。

2 予算規模

一般会計予算

254億3,000万円 (前年度当初比 △4.5%)
(令和2年度 266億2,000万円)

全会計総計（一般会計、特別会計、公営企業会計）

474億4,500万円 (前年度当初比 △1.9%)
(令和2年度 483億8,188万円)

<参 考> 一般会計当初予算の推移

(単位：千円、%)

年 度	H24	H25	H26	H27	H28
当初予算額	23,680,000	24,680,000	25,860,000	25,880,000	25,850,000
伸 び 率	△ 3.5	4.2	4.8	0.1	△ 0.1
年 度	H29	H30	R元	R2	R3
当初予算額	25,210,000	25,310,000	25,880,000	26,620,000	25,430,000
伸 び 率	△ 2.5	0.4	2.3	2.9	△ 4.5

3 歳 入

- (1) 市税収入は、市民税において、新型コロナウイルス感染症の影響による個人所得、法人収益の減少を見込んだことや、固定資産税・都市計画税において、事業収入が減少した中小事業者等に対する軽減措置の影響を見込んだことなどから、前年度比6億3,771万円の減となっています。

<参考> 市税の推移

(単位：千円、%)

年 度	H29	H30	R元	R2	R3
当初予算額	10,168,432	10,230,067	10,251,570	10,430,600	9,792,890
伸 び 率	1.5	0.6	0.2	1.7	△ 6.1
構 成 比	40.3	40.4	39.6	39.2	38.5
決 算 額	10,584,401	10,486,131	10,659,727	—	—
伸 び 率	2.4	△ 0.9	1.7	—	—

- (2) 地方交付税は、前年度決算見込みや地方財政計画の内容、国の財源不足に伴う臨時財政対策債への振替額の増加、合併算定替の終了による影響等を考慮した結果、34億5,000万円の計上（前年度比△5億9,000万円、△14.6%）となっています。
- (3) 財源不足を補うための基金取崩しについては、財政状況が厳しいことから、財政調整基金から4億円（前年度比△5,000万円）を計上しました。
このほか、ふるさとづくり基金から3,040万円、交通遺児入学準備基金から26万円、社会福祉事業費基金から1,000万円、教育振興奨励基金から892万円の取崩しを計上しています。
- (4) 市債発行額は、本庁舎空調設備更新事業の終了などにより総務債が減少（前年度比△2億1,580万円）したものの、臨時財政対策債が増加（前年度比+7億6,000万円）したことから、前年度比2億5,280万円の増（+13.2%）の21億6,230万円の計上となり、市債依存度は前年度比+1.3%の8.5%となっています。

<参 考> 市債（一般会計）の推移

(単位：千円、%)

年 度	H29	H30	R元	R2	R3
当初予算額	1,971,500	2,036,700	1,967,300	1,909,500	2,162,300
伸 び 率	△23.6	3.3	△ 3.4	△ 2.9	13.2
依 存 度	7.8	8.0	7.6	7.2	8.5
年度末現在高	26,624,736	25,854,646	24,901,967	24,304,823	23,819,928
伸 び 率	△ 2.4	△ 2.9	△ 3.7	△ 2.4	△ 2.0
特例地方債を除いた残高	10,613,072	9,856,293	9,168,191	8,862,557	8,039,562
伸 び 率	△ 6.9	△ 7.1	△ 7.0	△ 3.3	△ 9.3

※令和2年度末、令和3年度末における市債残高については見込み数値

① 「住んでみたい」

《充実の子育て支援》

《質の高い教育》

《魅力ある就労環境》

- 放課後児童健全育成事業 244,241千円
・学童保育室運営委託（公設民営18カ所、民設民営1カ所）、学童保育室送迎支援
- 子ども医療支給事業 259,635千円
・入院・通院とともに18歳に達する日以後最初の3月31日まで医療費を無償化
- 保育コンシェルジュ配置事業 3,303千円
・保護者の個別ニーズに応じた保育所等の情報提供など、保護者に寄り添う支援を実施
- 病児・病後児保育事業 16,378千円
・保護者の就労等により、家庭での看護が困難な病中病後の小学校3年生までの児童を預かり、保育を実施
- 地域子育て支援拠点事業 28,526千円
・きつずプラザあおい運営委託 ・つどいの広場運営委託（5カ所） 他
- 子育て包括支援センター運営事業 4,418千円
・妊娠・出産・産後間もない時期を安心して過ごせるよう切れ目のない支援を実施
- 新** 新生児聴覚検査費助成事業 2,200千円
・新生児の聴覚に関する異常を早期に発見するための検査費を助成
- 拡** 学力向上支援事業 50,808千円
・学力向上支援教員の配置（少人数指導・複数指導の充実、補習学習の実施など）
☆フォローアップ教室の実施
- 新** 学校ICT活用推進事業 75,524千円
・教師用デジタル教科書の導入 ・ICT支援員の配置 ・オンライン配信環境整備 他
- ホップ・ステップ・ジャンプ外国語教育事業 56,517千円
・外国語活動及び外国語授業に外国語指導助手（ALT）を配置し、外国語教育の充実を図る
- 新** 英語検定取得支援事業 2,880千円
・中学校3年生に対する試験対策講座、検定料補助
- 拡** 学校再編成事業 13,850千円
☆学校開校・閉校記念事業補助金 ・交流事業バス借上 他
- いじめ・不登校対策事業 29,888千円
・いじめ問題対策連絡協議会 ・さわやか相談員配置 ・学校ネットパトロール 他
- きらきらサポーター配置事業 32,986千円
・小中学校の特別支援学級等で児童・生徒の学校生活を支援するサポーターの配置
- オリンピック・パラリンピック学校連携事業 697千円
・競技観戦を通じ、次世代を担う子供たちに一生の財産として心に残る機会を提供
- 起業家支援事業 9,816千円
・市内の空き店舗等を利用して新規に事業を開始する者への助成
- 企業立地促進事業 169,281千円
・施設設置奨励金 他
- 若小玉地区産業団地整備事業 1,178千円
・未登記土地の表題登記委託

② 「住んでよかった」

《寄り添う市民福祉》

《適切なインフラ整備》

《万全な危機管理》

新 地域共生社会推進事業	150千円
・ 調査研究、専門家を招いての研修会を実施	
○ 安心生活創造事業	1,904千円
・ 市民が地域で支え合う「いきいき・元気サポート制度」	
○ 感染症予防事業	193,327千円
・ 高齢者予防接種負担軽減（インフルエンザ、肺炎球菌） ・ 風しん追加対策事業	
・ 予防接種（ロタウイルス、B型肝炎、ヒブ、小児の肺炎球菌 他） 他	
新 楽しくグラウンドゴルフ事業	453千円
・ 市内体育施設4カ所に週1回グラウンドゴルフコースを設置	
新 住宅改修資金補助事業	7,000千円
・ 市内事業者を利用した住宅改修費用の一部を補助	
新 生ごみ処理機器購入費補助事業	2,400千円
・ 生ごみ処理容器や生ごみ処理機器の購入費を補助	
○ 運転免許証自主返納者支援事業	1,961千円
・ 交通事故の防止を図るため、タクシー券を交付し、自主的に返納しやすい環境を整備	
○ 市内バスの運行支援事業	137,397千円
・ 市内循環バス運行経費補助 ・ 路線バス運行経費補助	
○ デマンドタクシー事業	23,101千円
・ 交通弱者（75歳以上の高齢者及び障害者）の移動手段を確保するため、利用料金の一部助成	
○ 新ごみ処理施設整備事業	9,000千円
・ ごみ処理基本計画の改定 ・ 循環型社会形成推進地域計画の策定	
○ 道路維持・新設改良事業	172,423千円
・ 舗装修繕、道路維持補修、道路改良、側溝整備 他	
○ 橋りょう維持補修・新設改良事業	49,009千円
・ 橋りょう長寿命化事業 ・ 橋りょう新設改良事業 他	
○ 常盤通佐間線街路事業	9,500千円
・ 県施行街路事業負担金 他	
○ 出水対策事業	155,389千円
・ 流域貯留浸透事業 ・ 排水機場設備改修 他	
○ 防災体制整備事業	4,500千円
・ 避難所災害備蓄品（備蓄用食料・飲料水、簡易トイレ 他）	
新 防災ガイドブック作成事業	6,500千円
・ 防災ガイドブックの内容を一新	
○ 災害情報伝達強化事業	4,480千円
・ 避難情報等電話配信 ・ 防災情報メール配信 ・ 防災行政無線運用	
新 防火服更新事業	7,571千円
・ 経年劣化等により防火性能が低下した防火服を更新	
○ 消防緊急通信指令センター共同運用事業	12,264千円
・ 救急や火災などの災害情報を受信する通信指令業務を熊谷市と共同運用	
○ 消防車両更新事業	36,000千円
・ 消防車両の更新（高規格救急自動車）	

③「行ってみたい」

《稼ぐ観光産業》

《賑わう都市拠点》

《攻めの農産業》

- | | |
|---|----------|
| ○ 行田版DMOを核とした持続可能な地域形成プロジェクト | 77,420千円 |
| ・ 行田おもてなし観光局補助金（マーケティング事業、プロモーション事業、旅行事業 他） | |
| ・ 足袋産業活性化推進交付金 | |
| ・ 土産品・グルメ開発支援事業補助金 | |
| 新 （仮称）さきたま市場整備事業 | 17,145千円 |
| ・ さきたま古墳公園内に飲食・物販施設を整備 | |
| ○ 観光案内所運営事業 | 9,302千円 |
| ・ JR行田駅前観光案内所 | |
| ・ バスターミナル観光案内所 | |
| ○ 田んぼアート米づくり体験事業 | 11,000千円 |
| ・ 田んぼアート米づくり体験 | |
| ・ 田んぼアートサミット開催 | 他 |
| ○ 行田はちまんマルシェ開催事業 | 750千円 |
| ・ 地産地消の推進、八幡通りの賑わい創出 | |
| ○ まち並み景観形成先導モデル事業 | 18,000千円 |
| ・ 八幡通りにおいて、行田らしいまち並みに調和するよう建物等の修景整備を推進 | |
| ○ ふるさとづくり事業 | 21,490千円 |
| ・ 足袋蔵等歴史的建築物改修・活用事業に対する補助金 | |
| ・ 行田らしさを感じさせる建物改修、塀や看板の設置・改修に対する補助金 | |
| ・ 観光客向け案内標識、休憩・授乳施設等の整備に対する補助金 | |
| ○ 古代蓮の里施設管理事業 | 64,991千円 |
| ・ 指定管理料 | |
| 拡 攻めの農業支援事業 | 6,000千円 |
| ・ 特産品として期待できる農産物の生産、市民農園・観光農園開設等の支援 | |
| ☆スマート農業の推進 | |
| ○ 新規就農総合支援事業 | 3,000千円 |
| ・ 新規就農者に対し、経営が安定するまでの5年間に補助金により支援 | |
| ○ 行田在来青大豆商品開発・販売促進事業 | 300千円 |
| ・ 「行田在来青大豆」のブランド化を推進 | |

(2) その他の主な事業

新	本庁舎窓口レイアウト改善事業	1,600千円
新	音声認識システム導入事業	970千円
新	キャッシュレス決済事業	128千円
○	住民票等コンビニ交付事業 ・全国のコンビニ等で住民票、印鑑証明、税証明、戸籍証明が取得可能	23,383千円
○	オリンピック聖火リレー関係経費 ・警備委託料　・看板等作成委託料　　他	8,231千円
○	ふるさと納税促進事業	15,048千円
○	市民活動サポートセンター運営事業 ・市民活動サポートセンターを中心に協働のまちづくりを推進	2,293千円
新	クビアカツヤカミキリ駆除事業 ・クビアカツヤカミキリの成虫を駆除した市民に市内共通商品券を交付	75千円
○	小中学校施設整備事業 ・小中学校校舎昇降機　　・小学校高圧受変電設備　　他	49,571千円
○	産業文化会館設備改修事業	162,899千円
○	学校給食センター施設設備改修事業 ・受変電設備　　・自動食器等洗浄機	63,000千円